

報告事項(3)

県外大学等進学サポート事業
に関する報告

県外大学等進学サポート事業 アンケート結果

令和5年5月26日
子ども未来県民会議事務局

I アンケートの概要

目的：令和4年度から開始した本事業の改善の必要性及び本事業を活用した感想等事業の効果等を支援者にお伝えすることを目的に実施

期間：令和5年1月20日～4月30日

対象：県外大学等進学サポート事業受給者（130名）

回答者数：39名

アンケート項目

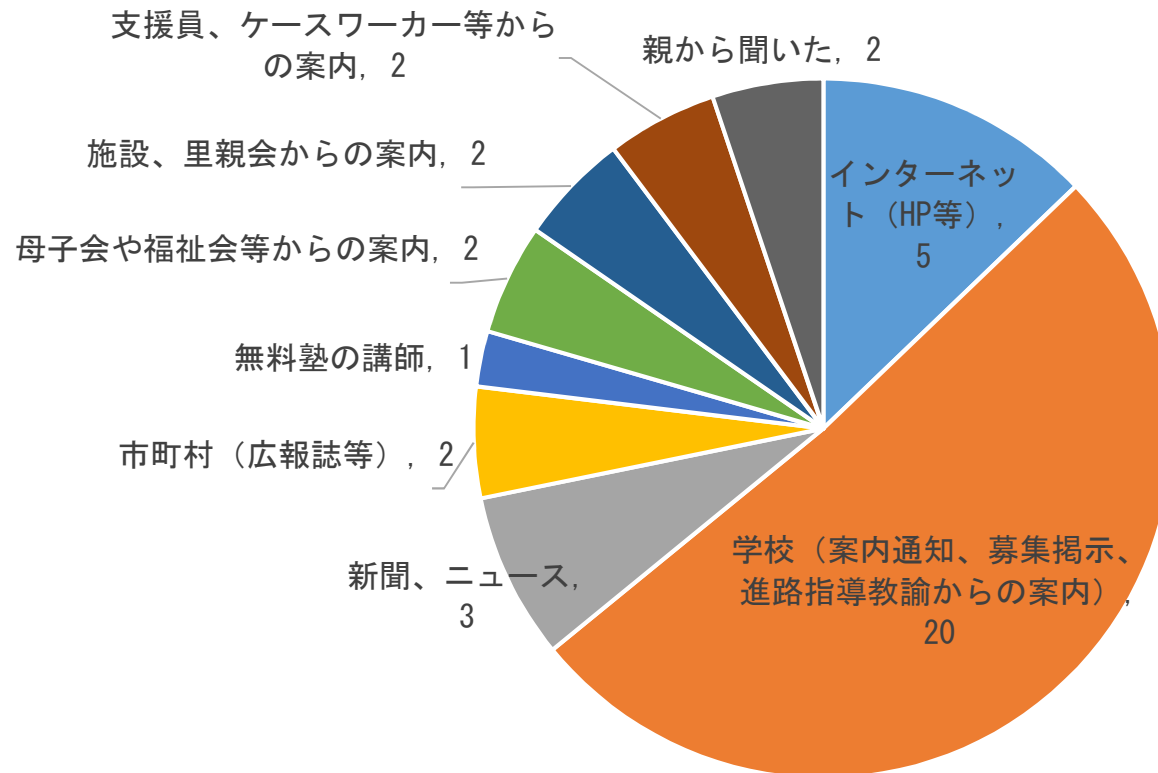
1. 事業をどこで知ったか
2. 事業の良かったところ
3. 事業で改善してほしいところ
4. 県外進学希望理由
5. 県外へ渡航し感じたこと、受験時のエピソードなど
6. 今後の目標や将来の夢
7. 本事業を継続した方がよいかどうか、その理由
8. 沖縄子どもの未来県民会議の支援者（寄付者）へ伝えたいこと
9. その他感想

Ⅱ アンケート結果

1. 事業をどこで知ったか

- ・情報源として学校が最も多かったが、それ意外にも様々な機関等を通じて周知が図られているところ。
⇒ 多くの子ども達が情報を得られるよう、引き続き幅広い周知に努めていく必要がある。

本事業をどこで知ったか

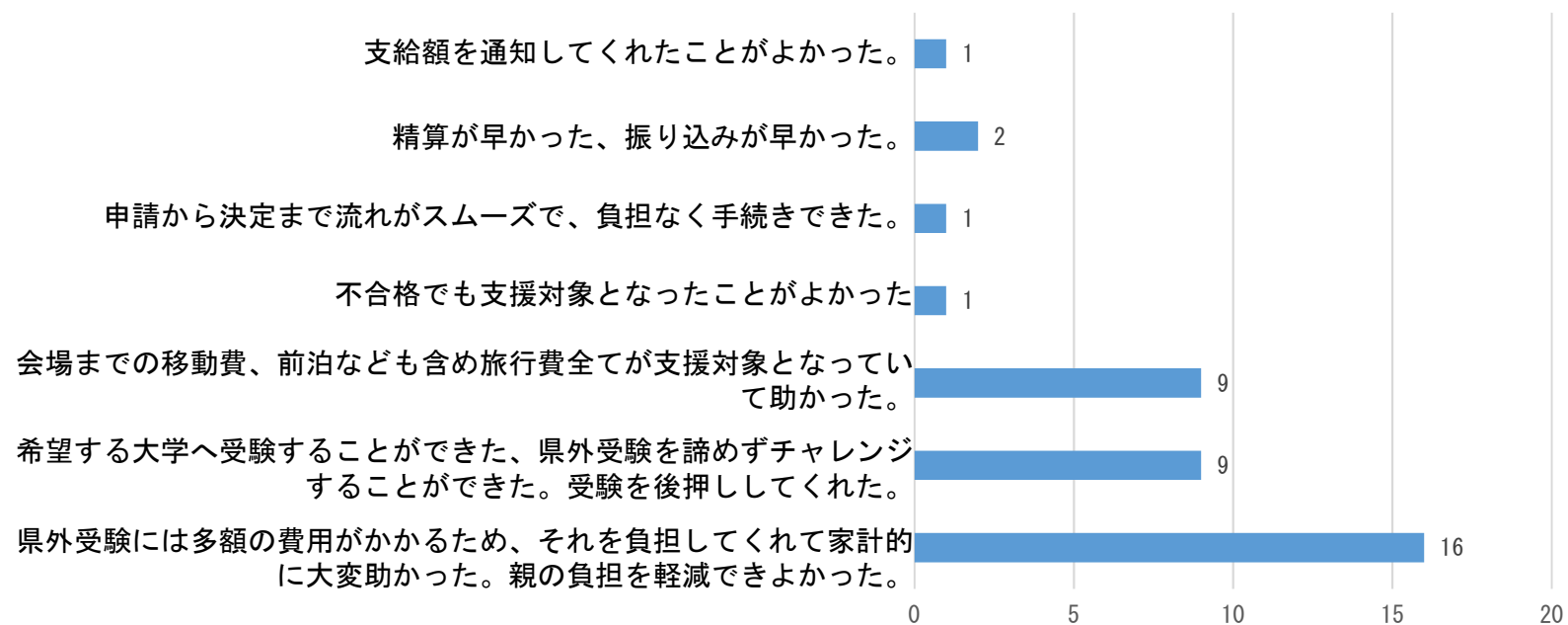


Ⅱ アンケート結果

2. 事業の良かったところ

- ・ 渡航費用を負担してくれて家計的に助かったという声が多く、県外受験を諦めずにチャレンジできた、受験を後押ししてくれたといった声なども寄せられた。
⇒ 離島県である沖縄県において、本事業はとても重要な事業であり、引き続き取り組んでいく必要がある。

事業の良かったところ

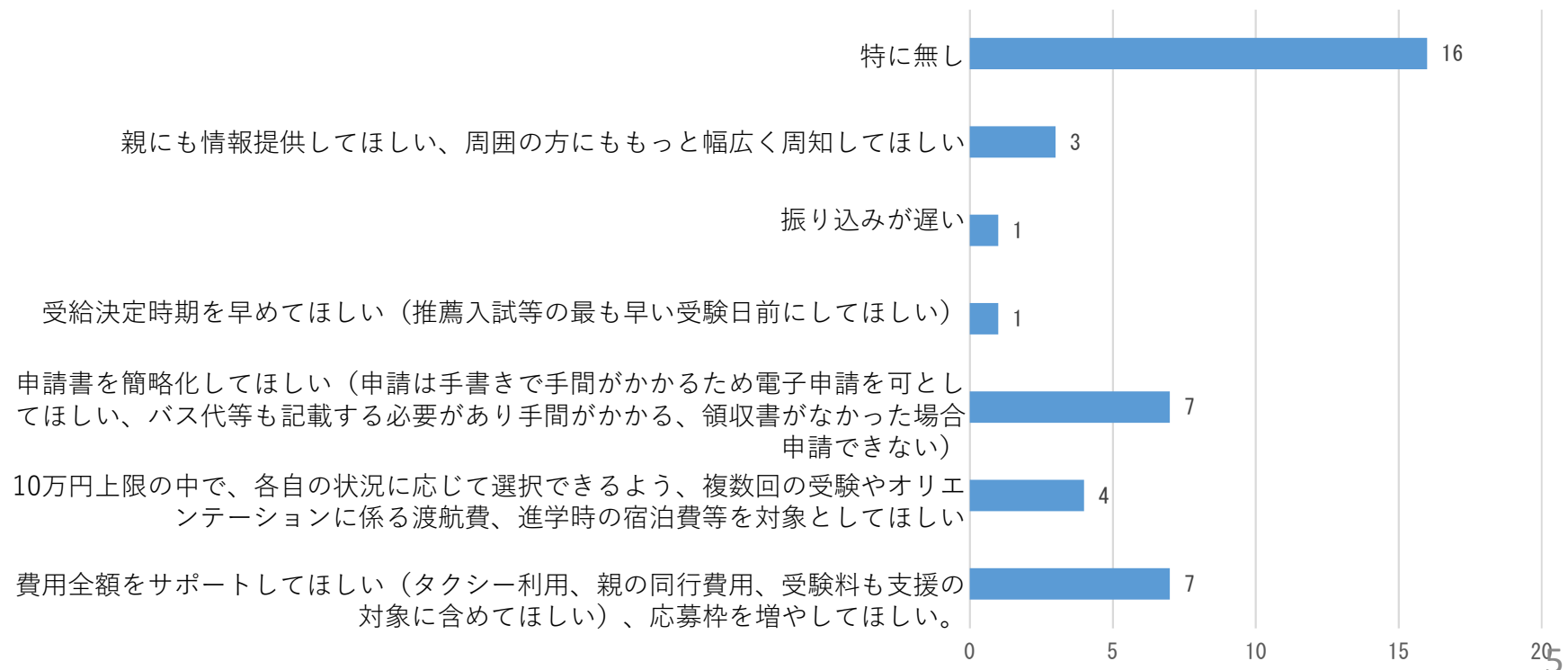


Ⅱ アンケート結果

3. 事業で改善してほしいところ

- ・ 親の渡航費用等対象経費及び支援額の拡大を求める意見や、支援額上限の範囲で、オリエンテーション等対象経費の拡大を求める意見などが寄せられた。
- ・ 加えて、申請書類の簡略化（精算方法）を求める意見も寄せられた。
⇒ 子ども達の状況に合わせ、支援額上限の範囲内で見直し、利便性向上の観点から積算方法等の簡略化について検討を行う必要がある。

事業で改善してほしいところ

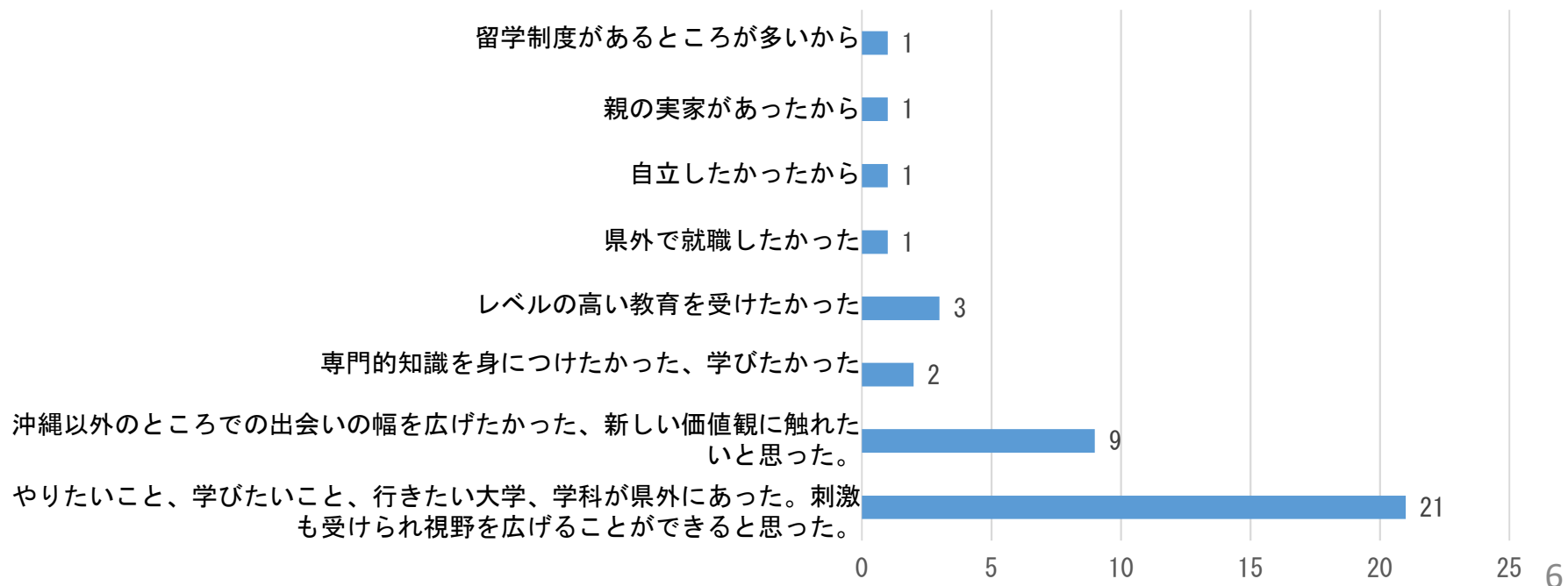


Ⅱ アンケート結果

4. 県外進学希望理由

- ・ やりたいこと、行きたい大学等が県外にあった、視野を広げることができると思ったとの意見が最も多く、その他、出会いの幅を広げる、新しい価値観に触れたいという意見などが寄せられた。
⇒ 当該事業は、子ども達の向上心を高める重要な事業となっているものと考えられる。

県外進学理由



Ⅱ アンケート結果

5. 県外へ渡航し感じたこと、受験時のエピソードなど

| 意見の主な概要 | 意見数 |
|---|-----|
| 電車の乗り方がわからなかった。電車など普段乗らない乗り物での移動が大変だった。間違っ て知らない土地まで行ってしまった、飛行機に乗り遅れた。親と一緒にだったので不安が低減された | 14 |
| 慣れない環境下で緊張した | 4 |
| 沖縄とは、気温も湿度も異なっており、文化や価値観も違った。まちなみや電車等、沖縄とは異なる と感じた。交通が発達している。花粉症を発症してしまい薬を飲んで乗り切った。 | 8 |
| 人の歩くスピードの速さに驚いた。沖縄のゆったりとした雰囲気と県外に出て初めて気づいた。沖縄 の人にしか持っていないもの、逆に本土の人にしか持っていないものがあると感じた | 2 |
| 他校に比べ技術的にすごいと思った。 | 1 |
| 新しい友達をつくることは難しかった、宿泊中買い物以外は誰とも話さなかった | 2 |
| 他の受験生の志しが高く刺激になった。本土の方々に負けないようがんばりたい。 | 2 |
| 県外大学でも沖縄で受験できる制度が整備されるといい。 | 1 |
| 一人暮らしは大変、地元から離れ県外に行くのはとても大変だと思った | 2 |
| 友達ができるとよい経験ができそう。みんな親切だった | 2 |
| 大学の敷地が広がった | 1 |
| 意見数計 | 39 |

Ⅱ アンケート結果

6. 今後の目標や将来の夢

| 意見の概要 | 意見数 |
|--|-----|
| 在学中に留学をし、外国の文化の違いを肌で感じ、視野を広げる。海外のボランティアなどに参加してみたいです。海外でアパレル店員になってみたい | 6 |
| 沖縄の為に何かしたい 資格を取って沖縄に戻り活かしたい。 | 4 |
| 日本を世界に伝えていきたい 日本が今後より良い形で外国人と共生していくにはどうすればいいか考えていきたい。 | 2 |
| 大学で技能を向上させるのが目標 | 3 |
| インターネットを駆使して、クリエイティブな創作活動をしたい 美術、絵画に関する仕事に就きたい。 | 2 |
| 免許（税理士、弁護士、公認会計士、看護師、薬剤師、弁護士等）を取得したい。いろいろな資格をとりたい。 | 11 |
| お金持ちになりたい。 | 2 |
| 昆虫や、動植物の研究を行い今日の食糧危機改善に役立ちたい | 1 |
| 将来はスポーツに関する職業につきたいと思います。スポーツの楽しさを子供達にも伝えていけるような社会人になりたいと思います。 | 1 |
| 将来は社会貢献できる人材になりたい | 3 |
| 公務員、教員になりたい | 4 |
| 意見数計 | 39 |

Ⅱ アンケート結果

7. 事業を継続した方がよいかどうか、その理由

- ・ 事業の継続については、全員が「はい」と回答
→ 当該事業は、子ども達の進学を後押しする重要な事業と考えられる。

| 意見の主な概要 | 意見数 |
|---|-----|
| 沖縄から県外に渡航するには多くの費用が必要であるが、当該事業により県外の大学が選択肢に入ってくる。親への負担を心配せず、試験に集中することができる。この事業があると親の同意も得られやすい。金銭面で挑戦することできない家庭のためにも今後も続けてほしい。援助により、試験を受ける回数がまし希望の大学進学を諦めずにすむ様になった。チャレンジしてみようという気持ちを諦めずに取り組めると思う | 18 |
| この支援があると子供達の夢に繋がる事が出来る。交通費等を費用面を気にせずに子どもが希望する大学に受験させることができた。金銭的余裕がない家庭でも選択肢が広がる。 | 6 |
| 県内で受験できる大学が少ないため、今後も子どもたちのために、この事業は継続してほしい | 1 |
| 同じような環境の人たちへの支援は続けてほしい。行きたくても、諦める子もいると思うので、未来の子供達のために、是非継続して欲しい。未来の子どもたちにも私と同じ、私以上の体験をしてほしい。 | 3 |
| 経済的に助かる子供たちがいる。経済的に厳しい家庭にとって補助はとても助かる | 8 |
| 母子家庭であるがバイトをしても学業を優先するので、バイト代と仕送りだけでは生活が出来ないからです。 | 1 |
| 県外受験のチャンスが得られるこの事業をもっと多くの方にも知ってもらうことにより、沖縄県出身の素晴らしい人材を増やす事が出来ると思った。 | 1 |
| 県外に行くハードルが少しでも下がるサポートがあることに安心感がある。今回資料をよく読んでいなかったのが領収書とか発行に手間がかかったが、継続されるのであれば、下の子ども達にもぜひ利用させたい。 | 1 |

Ⅱ アンケート結果

8. 沖縄子どもの未来県民会議の支援者（寄付者）へ伝えたいこと

- ・子どもや親御さんから、希望の大学にあきらめずチャレンジすることができたといったお礼のコメントが寄せられた。

※一人の人でも意見が複数あることから、意見の内容に応じて切り分け、カテゴリー別に分類しているため、アンケート回答者数よりも、意見数は多くなっている。

【受験・進学の後押しとなったとする意見】

| 意見の概要 | 意見数 |
|---|-----|
| 経済的に厳しい状況下でも、進学を諦めずにすんだ。心置きなく受験することができた。 | 4 |
| 学びたいこと学ぶことができる、希望する大学（県外）に進学できた。将来の選択肢を広げることができた。 | 7 |
| 希望する大学へ受験・合格させることができた。ひとり親家庭等でも子どもが希望する大学を応援することができた。視野を広げてあげることができた。 | 6 |
| 大学進学を目指す上での支えとなった、進学意欲を持つことができた。 | 3 |
| 子ども達の未来へ、夢実現への後押しとなった。 | 1 |
| 今回進学はかなわなかったが再チャレンジする。今回の経験が再チャレンジの励みとなっている。 | 1 |
| チャンスの機会を与えていただいたことに感謝。 | 1 |

Ⅱ アンケート結果

8. 沖縄子どもの未来県民会議の支援者（寄付者）へ伝えたいこと

【支援に対する恩返しとして、社会に貢献していきたいとする意見】

| 意見の概要 | 意見数 |
|---|-----|
| この学びを無駄にせず、今後社会に貢献し還元させていきたい | 1 |
| 沖縄にもどったら沖縄のために頑張りたい。 | 1 |
| 卒業したら、沖縄に貢献するものと期待している。 | 1 |
| 将来は支援者になれるよう精進していきたい。将来、寄付できるような人材になりたい。サポートしてもらった分、将来、子ども達のために返していきたい。 | 3 |

【支援への感謝、精神的にも助かったとする意見など】

| 意見の概要 | 意見数 |
|---|-----|
| 県民会議等支援者の皆様に感謝。支援をいただき大変ありがたかった。 | 34 |
| 素晴らしい事業である。 | 1 |
| 受験のみならず進学の際の渡航費も支援いただけて助かった。 | 2 |
| 親に苦勞の負担を軽減できよかった。経済的に助かった | 3 |
| 経済面だけでなく、精神的にも助かった | 1 |
| 支援いただいたことで、ひとりじゃない、社会・周りに支えられていることを実感した | 1 |
| 今後も同じ環境の方々へ金銭面だけでなく、安心感を届けてもらいたい。 | 1 |

Ⅱ アンケート結果

8. 沖縄子どもの未来県民会議の支援者（寄付者）へ伝えたいこと

【継続的な支援を求める意見】

| 意見の概要 | 意見数 |
|---|-----|
| このようなサポートが1つでも増えたら、沖縄の未来も開けてくるのでは | 1 |
| これからも、沖縄の子ども達のために支援をお願いしたい、子ども達の可能性を広げていけるようサポートを続けてほしい | 7 |
| 子ども達の学力向上が今後の社会を明るくする希望につながる | 1 |

【その他意見】

| 意見の概要 | 意見数 |
|--------------------------------|-----|
| 一人で渡航し、受験できたことにより自立への一歩につながった。 | 1 |
| 無駄にしないよう、子どもの夢につなげていきたい。 | 1 |
| これからの本人が頑張りが試される。 | 1 |
| 措置解除になったが、見守っていきたい。 | 1 |
| 大学生活を無駄にせず全力で取り組みたい | 1 |
| 不合格となったが、チャレンジできて良い経験にもなった | 1 |